

◆編集・発行

茨城町 町長公室 秘書広聴課
〒311-3192
茨城県東茨城郡茨城町小堤1080
☎ 029-292-1111
メールアドレス
ibarakit@town.ibaraki.lg.jp

◆人口

住民基本台帳
令和3年5月末現在
男 16,000人
女 15,887人
総人口 31,887人
世帯数 13,439世帯

◆茨城町民憲章

- 1 ふるさとの自然を守り、美しい環境の町をつくりましょう。
- 1 からだをきたえ、教養を高めて、すこやかな町をつくりましょう。
- 1 隣人や家庭の愛を大切に、まごころのかよい合う町をつくりましょう。
- 1 自分の仕事に責任と誇りをもち、活気に満ちた町をつくりましょう。
- 1 文化遺産を愛護し、先人の努力に感謝できる町をつくりましょう。

◆町の花 桜

◆町の木 梅

◆町の鳥 うぐいす

◆町の防災行政無線が聞き取れなかった場合

防災行政無線テレホンサービス
☎ 0800-800-8848
(通話料無料)

町ホームページにも放送内容を掲載しています。

◆町の情報発信中!!

- 町公式ホームページ
<https://www.town.ibaraki.lg.jp/>
- 町公式ツイッター
<https://twitter.com/IbarakiTownMati/>
- 町公式Instagram
https://www.instagram.com/townibaraki_official/



里山に育む生きものたち

No.107 オジロアシナガゾウムシ
(ゾウムシ科)

学名 *Mesalcidodes trifidus*
(Pascoe, 1870)

写真・文 小菅 次男

「ゾウムシさん、ゾウさんお鼻が長いね」と歌いたくなるような虫のお話です。

▼ゾウムシ（象虫）とは
甲虫類のグループの1つで、この仲間には日本でも千種以上、全世界で約6万種ともいわれる特に大きなグループです。大きなゾウムシは数センチの小型の甲虫で、丸みを帯びた体表は硬く、頑丈な外骨格に覆われています。頭部から口先が長く伸び、その先に口を持つ種類が多く、和名の「象虫」はこれを象の鼻に見立てたところに由来します。

▼鼻が長いのはどうして
その理由は2つ挙げられます。1つ目の理由は食生活です。食いしん坊のため、普段届かないような花の奥の実や種、枝

の中にある組織などを食べるために口が長くなったのです。2つ目の理由は、長い口で植物の茎に穴を開け、その中に産卵するためです。

▼パンダに似たゾウムシ
オジロアシナガゾウムシは漢字では「尾白足長象虫」と書かれます。黒い体に、鳥のフンに擬態した白いまだら模様があり、うっかりすると私たちの模様がパンダに似ているので、パンダゾウムシとも言われています。さらに、敵に出会うと死んだふりをして身を守る「擬死」という特技も持っています。

一生をクズと共に
年1回の発生で越冬成虫が4、5月、新成虫が8、10月に見られます。活動は不活発で、ほとんど飛ぶことはなく、歩くのも緩慢です。たいていはクズの茎にしがみついたり、交尾後のメスはクズの茎にらせん状の傷をつけ、その中に産卵します。その部分には虫ごぶとなり、中にある複数の虫室には、それぞれに1頭のウジ虫の幼虫が入っています。成虫も幼虫もここにでも繁殖するクズの葉を食べ、一生をクズという豊かな食糧に囲まれ、食うに困らぬ生活のできる幸せな虫ということができます。

ちびっ子アート

まさみ幼稚園



「ぼくの おおきな き」
やす おうすけ（6歳）



「おさんぽにいったよ」
こぐち あさひ（5歳）